

松尾鉱山資料館だより

MATSUO MINE MUSEUM



松尾鉱山資料館 TEL 78-2598

鉱山の仕事を紹介「松尾鉱業鉄道②」

◆東北地方初の電化私鉄へ

昭和23年に地方鉄道となった松尾鉱業鉄道の輸送量は年々増加しましたが、機関車は一両を除き下げの旧式で故障も多く、国鉄郡山工場に整備を委託するなど効率面の問題も生じました。このため、設備の更新と並行して電化の調査、機関士の養成に取り組み、26年には鹿野変電所や橋梁の工事などを進め、8月10日に新造の電気機関車(E D50型、E D25型各2両)による歴史的運行を開始。屋敷台駅には日々100両もの貨車が行き交い、28年には月間輸送量7万トに達し、梅田、汐留など国鉄主要貨物駅と並び貨物取扱収入第5位となり、36年には硫酸工場の専用線も敷設されました。

◆八幡平観光と旅客鉄道

この鉄道には鹿野、田頭の2つの途中駅があり鉱山や近隣住民の重要な生活路線でしたが、31年に八幡平

が国立公園に指定されると観光利用も増え、35年に(株)松尾鉱業は、観光客誘致を目的にホテルや観光バスなどを営む(株)八幡平観光を設立。37年には国鉄とのタイアップで上野駅から東八幡平駅(屋敷台駅を改名)への季節列車「八幡平号」の直通運行を始めると、同年の輸送人員数は約48万人(1,137人/日)となり、38から40年には52から55万人を数えるに至りました。



通学や買い物など住民生活を支えていた松尾鉱業鉄道

図書館だより

L I B R A R Y



図書館 TEL 75-1700

松尾コミュニティセンター図書室 TEL 76-3235

荒屋コミュニティセンター図書室 TEL 72-2505

夏の子ども向けイベント情報

屋外でスクリーンに映し出される映画やこわいお話で夏を楽しもう。

◆夏の映画会

- ▶日時 7月22日(金) 午後7時半から8時半
- ▶場所 図書館駐車場
- ▶内容 「鴨とりごんべえ」「百目のあずきとぎ」「目立ちたがりやの猿」

◆こわーいお話し

- ▶日時 7月30日(土) 午後5時半から6時半
- ▶場所 図書館駐車場
- ▶内容 こわい絵本の読み聞かせや怪談など、夏の夕暮れにぴったりのお話を準備しています。
※映画会・お話しともに雨天中止となります。
※屋外で使用する椅子の持参に協力してください。

◆新着ピックアップ

『くみたて』

作/田中 達也、出版社/福音館書店

バラバラになった日用品の部品をミニチュアの作業員がせっせと組み立てていきます。「見立て」と「組み立て」で身近な物が別の物に見える驚きにあふれた写真絵本です。

『ブラックホールってなんだろう』

作/嶺重 慎、絵/倉部 今日子、出版社/福音館書店

謎に包まれた天体・ブラックホールの姿を易しい言葉で解説しています。現在分かっているブラックホールの仕組みや成り立ち、宇宙での役割までを知ることができる1冊です。

